

# 入試改革!

# 新入生にアンケート

4面



毎年二月、多摩川を男子20km、女子15km走る『健歩大会』が、今年度は廃止。平成初年以來、雷による中止も多かった大会でした。



誌中、水泳部というものは実にうらやましい!でも水不足の心配が…。ハタで見るより水泳部は大変なんです。

# 月日会々報

発行所  
都立田園調布高校  
月日会  
都大田区田園調布南27-1  
電話(3750)4346  
発行人 田中博隆  
編集責任者 久保井昭友

## 主な内容

- 一期生選歴を迎えて
- エッセイ、浅野・能村先生
- ワンゲルがモデルチェンジ

### 名簿作成にご協力を

『月日会会員名簿』を来年の秋頃発行を目指し、準備段階に入っています。今までは我々幹事の手により作成していましたが、購入していただいた方には決して満足していただける内容ではありませんでしたので、今回から名簿作成を業者に委託することになりました。そこで今秋頃から会員の皆様の所へ住所確認の為の手紙が届きますので、ご面倒とは思いますが必ずご返送していただけるようよろしくお願い致します。

幹事 長 小西 正晃  
名簿委員長 小島 武士

## 多摩

昨年の水不足に続き、今年も水不足と深刻な問題が世間では騒がれています。我が月日会では不況の最中にバブル

全盛期を思わせる人手不足が深刻になってきています。主力幹事の一番の若手が私の代の三十九期生と四年も前に卒業した人間なので、ここまでは来ると幹事会としても何か打開策を見出さなければいけないと私自身は思っています。なまじきな事かもしれませんが現実問題として、そういう所まで来ているのです。今在校生たちの何人が月日会の存在や、活動内容を知っているのだろうかと思ったり、月日会の広報活動が足りない事を思い知らされる時があります。しかし現状では、そういう活動も厳しいところであるのも現実です。

ところで、幹事に選ばれた人達も、自分から幹事にならなかったからといって定期幹事会に出席しないのは余りにも無責任ではないでしょうか。どういふ形にしろ、幹事になったのだから、もう少し責任を持ってもらいたいと思います。最後に少しでも月日会に興味を持った方は、一度定期会に顔を出してみてください。

(小島)

# 年会費納入率を高めたい

会長 田中博隆 (六期)

月日会の発展のためには、財政基盤を確かなものにするのが第一です。年会費制を導入して四年目となります。やはり昨年度は世の不況と連動し、会費納入者が減少しました。会の財政に不安が生じたのは事実です。納入者を増やす為にも、会報の充実を図ったり、名簿の正確度を高めなければならぬと思っております。会報を楽しみ、

皆様のためにも、一生懸命がんばっております。名簿も五年ぶりに発行の準備に入りました。今度ばかりの正確度を求める為業者の参加も考えています。

幹事が大喜びするほどの年会費の納入を期待しています。母校の出来事とか、同窓生の活躍の話とかが、同窓生の関心を高めることなだと思います。しかし、一人一人の同窓生や父母の方々の地域での活躍とコミュニケーションが大きな力となってゆくのだと信じています。母校の名を高めるのは大変ですが、胸を張

って良き田園を築けるように皆さんが努力することが大切だと思います。

同窓会活動も地球ではあります。やりたいことは信念をもつて、進んでやるようにしてゆきます。そして五十周年に向う時期として、全員の相互扶助的な精神によって固結せねばと思います。また、幹事の皆様の犠牲的な奉仕にもいつも感謝致しております。

会員の皆様の暖かいご協力をお願い致しますと長に、一層のご活躍をお祈りしております。

副理事長 三期 田中博隆  
評議員 四期 付岡 進  
三期 野口 貞



さる委員の

た、第五代校長である久保田勉先生の勤労等瑞宝章受賞のお祝いを兼ねて行われましたので、久保田元校長ご夫妻をお招き致しました。今回の出席者数は80名程でした。

懇会は、従来通り前半に議事が行われ、後半は懇親会が立派なホールで行われました。議事では、名誉会長古川祐久校長よりご挨拶を頂き、林和紀さん(33

期)の進行で幹事長小西正寛さん(37期)より幹事会活動報告、竹内通代さん(35期)より会計報告がありました。また月日会会長には、現職の田中博隆さん(六期)が再選されました。懇親会では、エレグーション奏者の吉田了子さんの演奏や卒業生のアンサンブル、そしてゲームなどがお楽しみながら行われました。

昨年(10月11日)のご夫婦でお元気にご出席くださいました。出席の皆様から拍手と花束贈呈に先生も大変喜んでいらっしゃいました。多くの元先生、同窓会員、保護者OB、現役の保護者の方々よりお祝いをいただきました。皆様、すべての皆様のお名前を記させていただきました。先生にお礼を致しましたことをご報告申し上げます。

## 平成5年度

# 月日会総会報告

総会委員長

斎藤 範久 (39期)

平成5年10月11日、平成5年度月日会総会が開催されました。今回は新町特別出張所集会所を借りての開催となりました。

懇会は、従来通り前半に議事が行われ、後半は懇親会が立派なホールで行われました。議事では、名誉会長古川祐久校長よりご挨拶を頂き、林和紀さん(33



期)の進行で幹事長小西正寛さん(37期)より幹事会活動報告、竹内通代さん(35期)より会計報告がありました。また月日会会長には、現職の田中博隆さん(六期)が再選されました。懇親会では、エレグーション奏者の吉田了子さんの演奏や卒業生のアンサンブル、そしてゲームなどがお楽しみながら行われました。

先生の健康を心よりお祈り申し上げます。

清況会 (PTA・OB会)  
去る七月八日、総会と懇親会が三菱多摩川苑にて開催されました。月日会より副会長付岡 進 (27期) さんが出席しました。この会も母校の応援に熱い会です。ほろにあ祭のバザーにも協力いただけました。

久保田 元校長先生

敬愛お祝い



先生も大変喜んでいらっしゃいました。多くの元先生、同窓会員、保護者OB、現役の保護者の方々よりお祝いをいただきました。皆様、すべての皆様のお名前を記させていただきました。先生にお礼を致しましたことをご報告申し上げます。



# 風を送る

名誉会長  
古川 稀久



かつて「空の会」というところまで話をすれば、よくに頼まれたことがあります。この集まりは中小企業の経営者、商店の旦那、お稽古ことの師匠といったや、あいに多彩なメンバーからなり、月一回いろいろな人を呼んで話を聞き、談論風発、話に花を咲かす

かつて「空の会」というところまで話をすれば、よくに頼まれたことがあります。この集まりは中小企業の経営者、商店の旦那、お稽古ことの師匠といったや、あいに多彩なメンバーからなり、月一回いろいろな人を呼んで話を聞き、談論風発、話に花を咲かす

学校も大きく窓を開けて外の空気を吸取したい。それが校園を育てると思うからです。

校長だといって、過去の栄光に酔いしれてばかりはいられません。伝統はいつも創造に支えられて、はじめて生き生きします。本校の伝統ある校風を維持、発展させるためにも先輩諸氏から風を送り続けてほしい。その風とは、社会での活躍ぶりがニュースとして学校につぎつぎと届くことにはなりません。ご活躍を期待します。

## 幹事会報告

昨年の会報発行以来の月日会の活動をお知らせいたします。

### ●ほろにあ祭

内館敦子さんの講演会は視聴覚室が満員になり盛況でした。バザーも売上記録を更新し、ますます充実したものになってきました。

### ●総会

今回は久保田先生の教職のお祝いということで、歴代校長の大半がご出席下さり和やかな雰囲気の中で会となりました。

### ●名簿

月日会活動の二本柱（総会・会報・名簿）のうち、名簿は平成2年に作成以来毎年の会報発行などにより訂正データが二万件を超え、新入会員も十人以上増えており新名簿発行が待たれていました。そこで来年発行に向けて、名簿委員会が発足し動きはじめました。皆様のお手元に名簿のご案内が届くこととなりますが、何卒ご協力お願い致します。

幹事長 小西正晃 (37期)

### ●その他

幹事会活動は田園調布高校を大甲にしている人の集まりです。いま、幹事会もなかなか時間が自由にならず集まれないのですが、皆様に幹事会活動を一掃にやってみませんか。美味のある方は幹事長まで一報ください。

## 論説

平成六年七月十五日の新聞によると、日本人の平均寿命は、男性七六・二五才、女性八二・五二才と過去最高を記録したとあります。昔

は人生五十年と云われていた時代もあり、昨今は本当に長寿社会になったものだと思う次第です。

我々第一期生も早くも、六十才台になりました。遅滞です。

昭和二十五年四月大森第五小学校校長会で、生声上げた母校も創立四十二年有、卒業生も一万余千人、各分野に於いて

## 一期生還暦を迎えて

一期生 家入正男

大活躍されている事は誠に御慶の致りであります。

思えば終戦前、小学生の卒業試験の苦しみ、戦後の食糧不足の頃の食糧難等々、誠に激動の

時代の連続でした。

特に最近の情勢をみると、国際的には第二次世界大戦後の東西対立の冷戦時代が終り、国内的にも長く続いた、五十五年体制が崩れ現在見る様な連立政権

が誕生、一方国内経済は、高度成長が頂点に達し未曾有のバブル景気に沸いた後一転して深刻な不況となり今日に至っております。新しい世紀を前にして、大きな流れと変動を感じております。

さて我々、一月日会（二）も田中会長を頂点として若い幹事諸君が、ボランティア精神のもと日夜、会

発展のために努力されている事に深く敬意を表する次第です。これから田園調布高校・月日会・地域社会のため、益々御努力される事を切に希望するもので



▶バザー売上金を大田区長（右端）に手渡す。



回収率  
240人中  
178人  
74.2%

今年は一試制度が変わり、受験選抜制が導入されました。そこで月日会では今年の新入生に対して出向をどうとらえているのかアンケートを実施しました。

I. 今年から単独選抜制が導入されましたがあなたはどの地区から受験されましたか？



- ① 第一学区(大田区、品川区)
- ② 港区、千代田区
- ③ その他( )

- II. 田園調布高校までのようにして知りましたか？
- ① 本校受験案内書
  - ② 本校のパンフレット
  - ③ 入つて聞いて
  - ④ 先生、塾、家庭、知人・友人
  - ⑤ 本校の在学生・卒業生が身近にいたから

III. 学校説明会には出席されましたか？



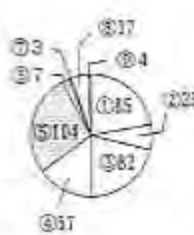
- ① 出席した。
- ② 親が出席した。
- ③ 出席しなかった。
- ④ 知らなかった。

IV. なぜ田園調布高校を受験しましたか？ (複数回答可)



- ① 校風が自分にあっていると思えたから。
- ② 親、先生等にすすめられて。
- ③ 自分の学力にあっていたから。
- ④ 通学が便利だから。

V. 田園に対して入学前どんなイメージをもっていましたか？



- ⑤ 都立だから。
- ⑥ すべり止めとして。
- ⑦ カリキュラムをみて。
- ⑧ 将来の進路を考えて。
- ⑨ その他( )

VI. 実際に入学してどう感じましたか？

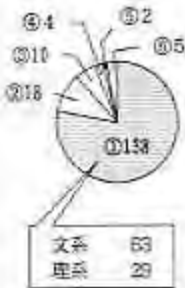
- 自由、楽しい、明るい、服が派手、先輩が親切、大学進学が困難、充実している、きれい、大変、冷房がない、せまい、みんなしゃべっている、まじめ、のびのびしている、治安が悪い、生徒がうるさい、だらしない、汚い、個性的、頭がいい、つまらない……

VII. 現在高校生活でもっとも大切なことはなんですか？



- ① 授業
- ② 受験勉強
- ③ クラブ活動
- ④ 趣味
- ⑤ 友人関係
- ⑥ 恋愛
- ⑦ その他( )

VIII. 現在考えているあなたの進路をお聞かせください。



- ① 短期大学
- ② 専門学校
- ③ 公務員
- ④ 民間企業
- ⑤ その他( )

IX. その他田園調布高校について思っていること、感じていること等自由にお書き下さい。

いい感じ、生徒会がだらしない、無気力、クーラーや自動販売機が欲しい、自由が夏目に出ている、つまらない、もっと勉強すべき、この学校でよかった、学校行事や部活を充実してほしい、またない、勉強がきつい……

まとめ

アンケート結果はいかがでしたでしょうか。今の田園生が考えていることは本質的には昔とそう変わらないのではないかと思います。ただ、時代の流れを反映してかクーラーや自動販売機が欲しいという意見が多かったのが印象的でした。また、「自由」ということの二面性を考えさせられる意見があり、のびのびとしている反面だらしがないという田園の体質が浮き彫りにされました。自覚を持ちしっかりとした意見が言える人間に育っていく校風が引き継がれていくのをバックアップできたらと思います。(小池)



# 思い出と願

浅野福治

私はいま自適の生活を送っているが、二十一年間の昭和女子大学教壇に移る前・四十七年まで、十八年間を田舎英語科に勤め、常に燃える。教師を自分に見出していた。昭・二六、対面時の挨拶が優美で、空のものと始業式で合奏の上からだったのは面白い。当時は講堂も体育館もなく、入学式、卒業式等すべて校庭が式場だったのである。二階の教室から椅子を運びおろして地面に並べるのは生徒も指揮する教師も毎度頑張りど苦労であった。愛蔵の剛沢武校長は「理事長長野氏の某高校が体育館を建て愛蔵と聞いて、その古材木をそっくり貨車で運んでほしい、かくして語らぬの中古体育館が出来上って古皮は解消され、色々の皮に立ったのだから、お二階であつた。」

校舎は外装こそミルタムばかり

中味は全くの木造で、職員室のちやうど上の廊下などは歩くたびに奇妙な、まるで泣くような音をたてるので、京都智恵院うぐいす張りの廊下をもじって「田高うぐいす張り」と呼称し、いつも苦笑しながら渡り歩くのだった。

進学状況はたまたま昭・四七の分を二校に絞って簡単に挙げるならば、東大は、早稲谷で96。人間、質の乏しい環境にあるほうが却ってやるものらしい。いま新装成った白亜の校舎の中の、より快適な生活環境下で生徒諸君が、今後はぜひ、その生活上のメリツトを生かし、先輩をしのぐ勉学ぶりを見せて、大躍進をされるようにと私は願う。一教員としての切なる願望を記とされよ。

平成六年盛夏

# 健康って幸せ!

能村けい

早いもので、十六年間お世話になった田高にお別れしてもう九年

余り経ちました。卒業生の皆様もそれぞれで活躍のことでございましょう。私もおかげ様で相変わらず元気です。おこしております。友人・知人に使われる時、この「おかげ様で相変わらず元気です」と言えることがどんなに幸せなことか、最近しみじみと感じております。

実は昨年末、学生時代の友だちを亡くしました。「梅毒菌性梅毒硬化症」という原因不明、治療法なしの難病で、喉りにくい、食物が飲みこみにくい、という症状が徐々に進行するというものでした。でも丁さんは大変立派な方で、残された期間、家族とのふれあいを大事にし、感謝の気持ちで人生の幕を引きたいと思っていた。と手紙に書いて下さいました。そして私に対して、身体を大切に楽しいことを一杯して下さいと書いて下さる。

私達は学生の頃、時代が悪くて食物も十分でなかった割には、殆どの人が元気でしたので、丁さんの死はとてつもない思われませんでした。

ということ、私はやはり健康で社会のために少しでも役立つ生活ができれば、と思っております。

卒業生の皆様はまたお若い方が多いので、健康第一など他人ことのようにお思いかもしれませんが、どうぞ体力など適任されせんようお健やかに過ごすして下さい。

「大井競馬では田高初の女性ジョッキー松沼緑さんが活躍中です。応援してあげて下さい。」

全国公営競馬主催者協議会に勤める森沢頭さん(38期)のお奥書が書いたのは昨年の九月。松沼さんといえは私と同期。話したことはないが名前を知っていた。三年生の時休みがちで、卒業アルバムの写真も別件になっていた。それだけに、異色な分野で活躍していることに驚かされた。

松沼さんは高校時代はキックボクシングのジムに通い、プロ免許まで取得していた。しかしそれで食べていけないとして、田高を

## 女性騎手 松沼 緑さん(38期)を悼む

卒業して半年後の平成二年秋に、地方競馬教養センターに入所。二年後に大井競馬場唯一の女性騎手としてデビュー。成績は一年余で百戦二勝のみだったが、二着は十三回もあった。クラスメイトだった宇佐美は「キックボクサー・松沼と同姓同名だと思っって馬券買ったら当たった。」と明かす。

しかし昨年十二月一日付のスポーツ紙に、ショッキングな見出しが載る。「21歳女性騎手自殺——」動機についてはいろいろ報道されたが、安易に諦めたくない。本人の決断とはいえず、悲しいことだった。

(38期 久保井)



皆様、どうぞお元気で!

# 田高掲示板

料理の鉄人、田高に出没!!

日本テレビ系で毎年放映される『高校クッキング選手権』ご存知でしょうか。昨年、本校からは川崎美和さんと猪土あやさんが応募。東京都予選どころか見事決勝大会にまで進出しました。家庭科の梶原先生によれば、放送後の練習は大変だったとか。拍手!!

## 卒業式でギターライブ

卒業式につきものの楽器といえはピアノやプラスチックバンド。ところが今年の田高の卒業式には何とギターが登場した。そのシーンは各

## 卒業生全国行脚

☆当時の岡沢校長先生は、メガネをかけてトッパリした体格で、ある日英語の授業を受けたのを覚えています。田高時代は楽しかったです。

岐阜県可児市

5期D組 彦坂信子さん

☆内館牧子さんの講演会は良かったけれど、古い校舎があとかたもなかったのは淋しく制限がないのも淋しく現生徒が男女判明しないのも淋しく感じました。

横浜市鶴見区

2期A組 浦田明子さん

☆入試制度が変わるといことでビックリ…。自分が下シに感じます。いつまでも、自由でのびのびとした田高であり続けてほしいです。

川崎市多摩区

39期F組 石川貴子さん

詳の時。卒業生代表の森重直重君(元生徒会長)が突然、「最後に僕らのわがままを聞いて下さい。」と叫び、ギターで長閑な『乾杯』を歌い出した。初めは呆気にとられた会場も、森重君の熱演に、拍手が徐々に大きくなっていった。

## 横浜ランドマーク

タフーから:

昨年横浜校木前におープンした日本最寄所ビル、ランドマークタワー。69階の展望室からの景色は最高で、遠くの伊豆半島まで望めます。ちなみに望遠鏡でのぞくと、田高がはっきりよく見えます。探してみてください。入場料二千円。

## 人生の岐路

### 42期生の進路状況

	男	女	合計	割合%
4年制大学	23	42	65	25.0
短大	1	32	33	12.7
専門学校	8	19	27	10.4
専門学校	3	0	1	0.4
就職	4	3	7	2.7
浪人	95	27	122	49.9
その他	3	2	5	1.9
計	135	125	260	100%

データはいずれも進路要調査

### 短大別合格数ベスト5

- ① 大妻女子 4
- ② 産能 "
- ③ 共立女子 3
- ④ 東横女子 "
- ⑤ 淑徳 "



## 出身中学ランキング

(今春入学生240人中)

- ① 貝塚中 16人
- ② 石川台中 12人
- ③ 大森一中 9人
- ④ 伊藤中 8人
- ⑤ 大崎中 8人
- ⑥ 馬込中 8人
- ⑦ 南大塚中 8人
- ⑧ 用雲中 7人
- ⑨ 東蒲中 7人
- ⑩ 東武布中 7人

### 大学別合格数ベスト10

- ① 関東学院 18
- ② 神奈川 15
- ③ 大東文化 10
- ④ 東海 "
- ⑤ 日本 9
- ⑥ 武蔵工業 "
- ⑦ 立正 "
- ⑧ 帝京 8
- ⑨ 明星 "
- ⑩ 国土館 7
- ⑪ 青山学院 6
- ⑫ 法政 "

## 教育実習生一言

田中寿美子(英語・36) 教育実習とは正にやった人にかかわらないものだと思います。

鎌 さやか(日本史・39) 実習後生きている自分をすごいと思った。死んでも不思議はない。

小水曾 徹(化学・38) 本当に疲れたけど、充実した毎日を送ることができました。元生友、一年生のみなさん二週間ありがとうございました。

島池美帆(化学・39) ものすごくエネルギーを費やしました。でも化学がすごくおもしろいという事を伝えられたのではないかと生意気にも思っています。皆様本当にありがとうございました。

塚田尚三(美術・38) 貴重な貴重な体験ができたのが何よりもうれしいです。

久恒義之(生物・39) 今迄関わってきた全ての人のおかげで今の自分があるのだと思う。

藤万寿美子(生物・39) 先生方、生徒さん、ダンケ・シェーン



# 仮面教師 独白編



# クラブハウス

## Club House

### ワンゲルからアウトドア同好会へ

雪上岩よー  
かつて田高にも山岳部があった。やがて新興のワンダーフオーゲル愛好会がとって代わる。そして今、ワンゲルは「アウトドア同好会」として再出発した。

何やら大学の軟式サークルみたいなネーミングになっちゃったけど、実際以前ほどは山に登らない。活動内容にはバレー、バドミントン、大会や遠流釣りも。部員は8名だが、うちの名が女子。上級生に男子がおります、顧問の高橋(一)先生によれば、「テント張りの練習が思うように行かない。」とのこと。田舎からは富士・丹沢、時には箱根の駒ヶ岳も見える。でも、「そこに山があるからだ。」と

今後に期待したい。軟式テニスも負けてはいない。部員数は少なくても、男子が健闘。工藤・西村・伊藤・河野のカルテットで、全日本学生選大会を初め、大会毎に「二回戦、ブロック決勝進出と、地方のある扱いぶりを見た。女子も国公立戦でブロック決勝に進んでいる。ラグビー部は秋の大会で3回戦進出！しかしラグビーは30名いないと紅白戦できない。現在部員は28名。頑張れ。他は男子バレーが五校戦優勝。また、英語部は留学生向けに学校案内と人形劇のビデオを、昨年のぼろにあ祭で製作した。今はオーストラリアから留学生が来ているんですよ。河川敷も改修されました。各クラブ心おきなく熱中して下さい。

# ぼろにあ祭

## 報告&おしらせ

平成五年度の「ぼろにあ祭」が昨年九月十八日の演劇祭と翌十九日の展示祭の二日間の日程で開催されました。

「ぼろにあ祭」は九月十七日に演劇祭、十八日に展示祭の予定ですが、月日会もバザーに協力し、又、内館さんの講演をビデオ上映いたします。是非いらっしやうして下さい。

(副会長 14期 付原 進)



月日会として例年通りPIAとのバザーに協力し、売上の一部を大田区に寄付いたしました。又、視聴覚教室をお借りして、十五期の内館敦志さんの講演会を実施いたしました。彼女は「思い出にかわるまで」「クリスマス・イヴ」「ひらり」などの大ヒット脚本家で、最新作は「出逢った頃の君でい





# 花より田高

## 平成6年度ぼろにあ祭

ぼろにあ祭実行委員長

三年 柴山英樹

今年もぼろにあ祭の時期がやって来ましたが、私達在校生は本番に向けて夏休みを使い準備しています。

9月17日(土) 演劇祭

目黒公園前・北大寺下車7分

9月18日(日) 展示祭

今年度は「花より田高」というテーマでいきます。花の色よりも味の良い深い田高カレーを持さんに楽しんでいただければ...と想っています。是非皆さんも田高カレーを味わいにお越し下さい。

「バザー」献品のお願い

ぼろにあ祭バザーへ、皆さんからの献品を受け付けています。

〒143 大田区南馬込6-1-10

小西 正晃 宛

★9月10日頃迄にお願ひします。

# 今年度は 誌上総会です

本年度は、幹事の手不足並びに毎年の総会で、会の新幹線が欠け、出席者が少なくなつたことと共に、財政の体力をつけたいことありまして休会することとさせて頂いたためです。本年度決算報告、事業報告を発表させていただきます。次回総会にて再度ご参観いただくようご挨拶いたしますのでご了承下さい。

幹事会

# 教職員異動

平成6年3月転出

教科 氏名 転出先

国語 土屋 仁 豊谷東

世界史 渋谷由美子 竹台高

お世話になりました。

物理 鳥取 三郎 日本橋三

みなさん、お元気で、また何かあったら連絡して下さい。

化学 永沢 延夫 赤羽商業

この度、赤羽商業高校に異動、田高とは質的に異なつた高校でいろいろ経験をさせてもらっています。

保健 伊藤 明則 鷺宮高

お世話になりました。今は通勤時間短くなって楽になりました。

田高の12年間は良かったです。

事務 三浦越理子 大森高

田園調布高校在職中は、大変お世話になりました。日会の皆さんの発展をお祈りいたします。

平成6年4月転入

教科 氏名 前任校

国語 山口 祥子 飯橋高

世界史 矢野 弘 紅葉川高

物理 植井 芳雄 日本橋高

化学 下河原 天 小川高

保健 根本 正剛 玉川高

事務 中村 昌明 赤坂高

# 会計報告

平成5年度分の月日会収支は左記の通り決算致しましたのでご報告申し上げます。

会計 竹内通代(35期)

収入	
会費	44,000
雑収入	12,000
雑費	13,000
雑収入	28,000
雑費	12,000
雑収入	14,000
合計	60,000

支出	
会費	28,000
雑費	11,000
雑収入	1,000
雑費	24,000
雑収入	24,000
雑費	10,000
雑収入	9,000
支出合計	3,000
収入合計	3,000
合計	3,000

# 会計監査

平成5年度の会計報告について通訳かつ妥当であることとを認めさせていただきます。先にお知らせしておきます。

会計監査 家人 正男(1期) 原 雅裕(29期)

# 編集後記

8月30日副会長の野口眞さん(現アメリカ在住)が結婚しました。会長の私が仲人をさせてもらいました。疑問してかちまた同窓会の為頑張ってください。

(6期田中) 正しくとも指すと違う、前列がないで処理するのが役人(教師)愛憎なし不逞の輩ども。

(14期付園) 皆様に「迷惑をおかけしながらも今年も何とか年賀を納めることができました。」 (35期竹内) 社会人一年目。田高吹奏楽部合宿参加9年目。只今記録更新中!!

(37期小西) (昨年の続き) 今年ほとんど底のようですね。景気の話しやないよ。

(37期宮坂) 観劇史上初の狂言の記録が相次ぐ今年の秋不足はつらい。

(38期熊谷) この不景気のなか、就職に成功して好運だった。これからは、月日会に頑張ろう。(38期宇津木) たが今、会報編集作業中につきこれにて失礼。

(39期小島) 今年も、幹事会にできないやら原稿は足りないやらで迷惑かけてしまいました。

(39期奇藤) 有名人特集はありませんでしたが、田高ワイルドのホットな話題を盛り込んで下さい。

(38期久保井)